



小竹町総合防災マップ

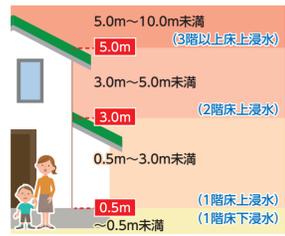
全域版

この地図は、大雨等で遠賀川の堤防が万一決壊し、氾濫した場合の洪水浸水想定区域に基づき、浸水する区域と浸水の深さ及び各地区の避難場所を示したものです。水害のおそれがある場合には、町から高齢者等避難や避難指示が発令されますのですみやかに避難してください。あなたが住んでいる地区における浸水やけずれ等、大雨における災害が発生する場所や状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水の状況に注意して、危険を感じたら早めに自主的な避難を心がけましょう。いざという時に備えて、あなたの家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んで見やすい場所に貼っておきましょう。

凡例

▶ 洪水浸水想定区域

洪水浸水想定区域は、水防法の規定により指定された区域において、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況を予測したものです。
自分の家や避難所がどの程度浸水するかを確認し、いざという時に備えて、安全な避難所や避難の方法、避難所の開設状況の確認方法を確認しておきましょう。



家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食)
家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)

▶ 土砂災害(特別)警戒区域

土砂災害警戒区域 (イエロー)
土砂災害特別警戒区域 (レッド)



※土砂災害(特別)警戒区域の詳細の範囲等は、福岡県(土砂災害警戒区域等マップ)で確認することができます。

▶ 指定緊急避難場所及び指定避難所

指定緊急避難場所 指定避難所

▶ 福祉・医療・教育施設

福祉施設 保育施設
医療施設 学校

▶ その他施設

公民館/集会所 町役場
水防倉庫 警察機関
消防機関
防災行政無線
ヘリコプター発着場

▶ 境界

町境

指定緊急避難場所

番号	施設名	大雨・洪水	土砂災害	地震
①	総合運動公園	×	●	●
②	七福町民グラウンド	×	●	●
③	小竹北小学校	×	●	●
④	小竹東住民センター	×	●	●
⑤	小竹中学校	●	●	●
⑥	小竹町中央公民館	●	●	●
⑦	児童体育館	●	×	●
⑧	町民体育館	●	×	●
⑨	総合福祉センター	▲	●	●
⑩	小竹南小学校	●	●	●
⑪	小竹こども園	●	×	●
⑫	七福コミュニティセンター	●	●	●
⑬	福岡県立小竹高等技術専門学校	●	●	●
⑭	新多コミュニティセンター	●	●	●
⑮	小竹西小学校	●	●	●

※▲印の指定避難所は、台風等の災害の危険性を判断し、状況により開設します。

小竹町付近の水位計



遠賀川・庄内川の水位基準

事前に確認しておきましょう!

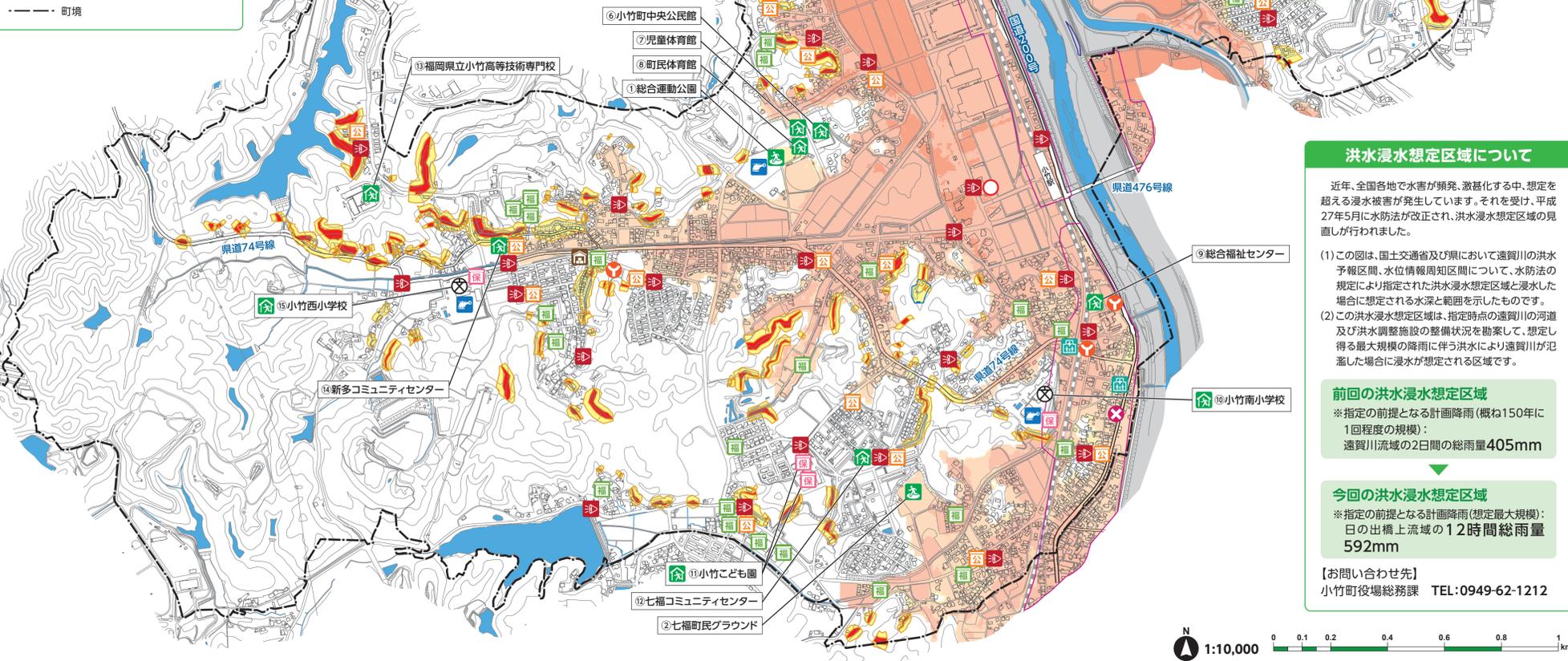
警戒レベル	川島[遠賀川] (飯塚市)	勢田[庄内川] (飯塚市)
警戒レベル5 緊急安全確保	河川の氾濫が発生	河川の氾濫が発生
警戒レベル4 避難指示	氾濫危険水位 5.60m	氾濫危険水位 4.71m
警戒レベル3 高齢者等避難	避難判断水位 4.70m	避難判断水位 4.23m
警戒レベル2	氾濫注意水位 3.60m	氾濫注意水位 3.92m

オリジナルマップを作ろう!



家族で話し合っておきたいこと

- 1 家の中で安全な場所はどこか
- 2 家族同士の連絡方法
- 3 最寄りの避難場所と、そこまでの避難ルートの確認
- 4 家族が最終的に出会う場所



洪水浸水想定区域について

近年、全国各地で水害が頻発、激甚化する中、想定を超える浸水被害が発生しています。それを受け、平成27年5月に水防法が改正され、洪水浸水想定区域の見直しが行われました。

- (1) この図は、国土交通省及び県において遠賀川の洪水予報区域、水位情報周知区域について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域と浸水した場合に想定される水深と範囲を示したものです。
- (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の遠賀川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により遠賀川が氾濫した場合に浸水が想定される区域です。

前回の洪水浸水想定区域

※指定の前提となる計画降雨(概ね150年に1回程度の規模): 遠賀川流域の2日間の総雨量405mm

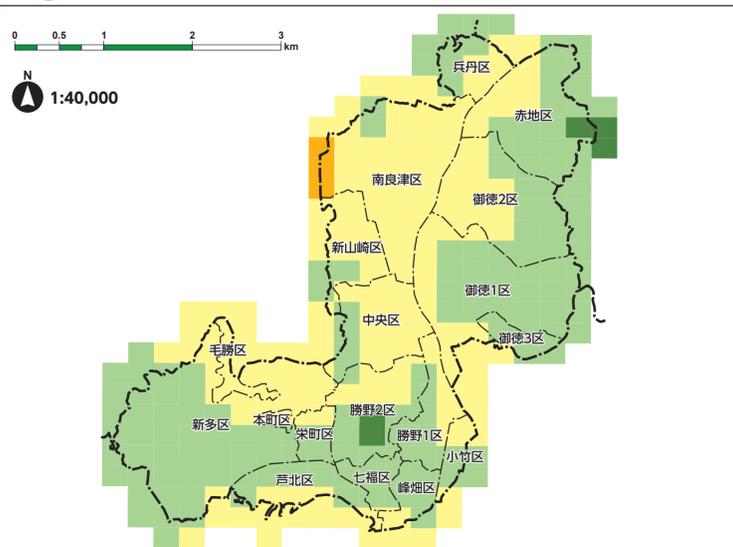
今回の洪水浸水想定区域

※指定の前提となる計画降雨(想定最大規模): 日の出橋上流域の12時間総雨量592mm

【お問い合わせ先】
小竹町役場総務課 TEL:0949-62-1212



小竹町地震ハザードマップ



凡例 震度と揺れの状況

- | | |
|----|---|
| 4 | ほとんどの人が驚く。
電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
座りの悪い置物が倒れることがある。 |
| 5弱 | 大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
棚にある食器類や本が落ちることがある。
固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 |
| 5強 | 物につかまらなさと歩くことが難しい。
棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
固定していない家具が倒れることがある。
補強されていないブロック塀が崩れることがある。 |
| 6弱 | 立っていることが困難になる。
固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 |
| 6強 | はわいとなり動くことができない。飛ばされることもある。
固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の前壊が発生することがある。 |
| 7 | 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。 |

地震発生時の行動

- 地震発生時
1. 身の安全を確認!
 - 1~2分 揺れがおさまれば、火元確認!
 - 3分 靴をはき、逃げ道を確保!
家族の安否確認
 - 5分 ラジオなどで正しい情報を確認!
電気ブレーカーを切る
 - 5分~数時間 余震に注意! 隣近所の安否確認!
協力して消火・救出活動!
 - 1日~3日くらい 生活必需品は備蓄でまかなう!
災害情報・被害情報の収集!

地震ハザードマップについて (1)この図は、福岡県地震に関する防災アセスメント調査報告書(平成24年3月)を使用して作成したものです。(2)最新の調査成果を踏まえ、福岡県周辺で起こる想定最大限の地震として、西山断層の延長部分を考慮し、震源断層の長さ80km、震源断層の幅15km、地震の規模マグニチュード8.0の地震を想定しています。